

サブドレンNo.16ピットの 汲み上げ状況について

平成27年 5月28日



No.15～No.17ピットの汚染対策 (No.16ピットの水質改善) について

- 2号機西側No.18, No.19ピットにおいて、セシウム及び全βの濃度が上昇していることを確認。(H26.10.22)
- No.18, No.19ピットは、瓦礫混入等で復旧が困難であったNo.15, No.16, No.17ピットとピット底部で横引き管で連結しており、No.18, No.19ピットのポンプ稼働により、No.15, No.16, No.17ピットから放射性物質を引き込んだことが要因と考えられる。
- 比較的放射性物質濃度の低いNo.17ピットに充填材を投入し閉塞 (H26.11.14～21実施) することにより、未復旧ピット (No.15, No.16) と復旧ピット (No.18, No.19) を分断した。(H26.12.4 分断効果の確認完了)
- 今回、No.16ピット近傍の増設FSTR建屋の水位を低下させることができたことから、No.16ピットから汚染した地下水を汲み上げ (約20m³)、ピット内の水質が改善するか確認した。



